

## 平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	長野県民の郷土愛醸成事業 (県歌信濃の国制定50周年記念)
事業主体 (連絡先)	はぐるま会 (代表 宇津恵万司女)
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,077,480 円 (うち支援金 : 777,000 円)

## 事業内容

「信濃の国」県歌制定50周年を記念し、長野県への郷土愛を深めてもらい、これからの地域を担う若い世代にも県歌「信濃の国」に親しみを持ってもらえるようにとの願いを込めて、「信濃の国」の歌詞が描かれた扇子1,000本を作成する。

作成した扇子は、県内市町村など県内関係者に広く贈呈し、希望者には販売を行う。また、講師を招いて講演会を開催する他、PR動画を作成しインターネットなどで配信する。



【扇子 (裏面)】

## 事業効果

## ①県内市町村等への贈呈及び販売

県内各市町村長からたくさんの御礼の手紙又は電話を直接いただき、同じ県民として県歌に対する愛着と誇りを共有することができた。また、販売は、新聞掲載後に反響が大きく、8月中には完売となった。

購入された方の中には「県外の親戚に渡したい」などの声もお聞きする事ができ、県内外を越えて県歌の愛着度の深さを感じる事が出来た。

## ②講演会開催

当日は村文化祭の発表の中であったが、大勢の方に聴講して頂く事が出来た。また、中学生にも聴講していただけたことで、これからの地域を担う若い世代にも県歌「信濃の国」に親しみを持ってもらえるきっかけになった。

## ③動画作成

今回扇子を作成するに至った経緯や、購入してくれた人の思いに焦点を当てて動画を作成し、東京で行われた移住定住関係のイベントにおいて上映をし、大勢の移住希望者に見てもらえる事が出来、長野県および県歌信濃の国を知ってもらえるきっかけ作りができたと思われる。

## 【目標・ねらい】

- ①信濃の国制定50周年について知っていただく機会とする。
- ②講演会を通じ、郷土愛を深めてもらう。
- ③県外へ向けPR動画を配信し、県外の方にも信濃の国を知って頂く機会とする。

## ※自己評価【B】

## 【理由】

当初の予定通り事業を行う事ができ、郷土愛を深める事が出来たと思われるため。

また、講演会も大々的に行う事ができ、動画も作成した事で大勢の皆様に信濃の国を知ってもらえるきっかけ作りに寄与できた。

## 今後の取り組み

会員の高齢化もあり、同じ事業は継続できない見込みである。しかし、動画を作成したことにより、今回の事業を行うに至った経過や携わった人の想いを後世に残していける。